

令和6年度版

大阪体育大学 履修証明プログラム

運動部活動指導認定プログラム 募集要項



文部科学省 職業実践力育成プログラム(BP) 認定

厚生労働省 教育訓練給付金制度指定講座 (一般教育訓練)

日本スポーツ協会(JSPO)公認スポーツコーチングリーダー資格 取得対象講座

個人情報の取り扱いについて

資料請求等により取得した個人情報、また受講に際し提供された個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」および「学校法人浪商学園個人情報保護規程」に基づき適正に処理し、入学試験関係業務、大学広報活動等に係る調査および本学での教育活動関係以外には使用しません。なお、前述の業務等について、その一部を業者に委託することがありますが、その委託業者と本学の間においては、本学の個人情報保護規程に則した覚書または秘密保持契約等を締結し、適正に管理します。なお、個人情報について変更・削除の申し出があった場合は、速やかに対応します。

はじめに(プログラムの趣旨)

令和4年6月6日、国が運営する運動部活動の地域移行に関する検討会議において、「運動部活動の地域移行に関する検討会議提言」が取りまとめられ、今後中学校部活動は地域のスポーツクラブ等が担うことが示されました。同年12月、スポーツ庁と文化庁は「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」で国の考え方を提示。これらにおいて、部活動指導員や外部指導者など適切な指導者の確保や資質、指導者の資格が課題のひとつと挙げられています。

本プログラムは、大阪体育大学が平成28年度スポーツ庁受託事業(スポーツキャリアサポート)で開発したプログラム「運動部指導実践論」、令和元・2年度スポーツ庁受託事業(運動部活動改革プラン)で開発したプログラム「グッドコーチ養成セミナー」を基に構成しました。所定の課程を修了された方に、本学が発行する「修了証」学校教育法が定める履修証明プログラム¹を修了したことを証明する「履修証明書」が配布されます。本プログラムは文部科学省「職業実践力育成プログラム²」テーマ:地方創生(地域活性化)の認定、厚生労働省「教育訓練給付制度(一般教育訓練)³」の指定、日本スポーツ協会(JSPO)公認スポーツコーチングリーダー(旧名称:コーチングアシスタント)資格⁴が取得できる対象講座です。

1) 履修証明プログラム

学校教育法第105条及び学校教育法施行規則第164条の規定に基づき、大学のより積極的な社会貢献を促進するため、主に社会人を対象とした一定のまとまりのある学習プログラムを開設し、その修了者に対して学校教育法に基づく履修証明書を交付するものです。

2) 職業実践力育成プログラム

教育再生実行会議「学び続ける」社会、全員参加型社会、地方創生を実現する教育の在り方について(第六次提言)(平成27年3月)を受けて、大学等におけるプログラムの受講を通じた社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的として、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムを「職業実践力育成プログラム」(BP)として文部科学大臣が認定するものです。

3) 教育訓練給付制度(一般教育訓練)

教育訓練給付制度は、働く方々の主体的な能力開発やキャリア形成を支援し、雇用の安定と就職の促進を図ることが目的です。厚生労働大臣が指定する教育訓練を修了した際に、受講費用の一部が支給されます。給付金の対象となる教育訓練は3種類あり、本プログラムは一般教育訓練に位置付けます。

4) 日本スポーツ協会(JSPO)公認スポーツコーチングリーダー(旧名称:コーチングアシスタント)資格

JSPOは、国の第3期スポーツ基本計画に基づき、各競技団体等が主催する大会に参加する際に、監督等がJSPO公認スポーツ指導者資格を有することを義務化すること等を予定しています。本プログラムはJSPOと連携し、JSPO公認スポーツコーチングリーダー資格の取得が可能になりました。同資格は、JSPO共通科目Iの修了が要件となっている資格です。同資格を取得(登録)されると、今後、クラブ等の運営やジュニア世代のスポーツ指導に本格的に携わる際や、特定の競技の指導をより専門的に担う必要が生じた場合など、アシスタントマネージャーやジュニアスポーツ指導員、コーチ1といった共通科目部分が共通科目Iに該当するJSPO公認スポーツ指導者資格を取得する際に、共通科目の受講が免除されることとなります。

カリキュラムについて(教育内容)

- 総時間数:必修科目 60 時間、自由選択科目 8 時間
- 講義:オンデマンド配信 58 時間(春開講:5 月～8 月/秋開講:10 月～1 月配信)
ハイフレックス※ 10 時間
春開講:① 5 月 11 日(土) 13:00～17:00、② 9 月 8(日) 10:00～17:00
秋開講:① 10 月 19 日(土) 13:00～17:00、② 2 月 9 日(日) 10:00～17:00
場所(予定)①大阪体育大学 アネックス(大阪市北区 OsakaMetro 南森町駅より徒歩 9 分)
② 大阪体育大学 熊取キャンパス(JR 阪和線熊取駅より南海ウイングバス南部約 15 分)

※ ハイフレックス(HyFlex:Hybrid-Flexible)型の授業では、同じ内容の授業を、オンラインでも対面でも受講できます。教員は対面で授業を行い、受講生は自身の状況に応じて対面授業を受講するか同時双方向型のオンライン授業を受講するかを選びます。なお、オンライン受講の場合は画面を通じて対面指導と同等のやり取りができる PC スキルがあることが条件です。

※ ②「運動部活動の実践 I・II・III(春開講 9 月 8 日、秋開講 2 月 9 日)」は、実技指導を実際に受講生が実践する内容のものです。オンラインでも受講できますが、可能であれば現地での受講を推奨します。

本プログラムは、必修科目「スポーツマーケティング」、「運動部活動とメンタルヘルス」、「スポーツマネジメント」により、スポーツを観る・する・支える・知ることの認識を深め、「スポーツ倫理」、「コーチング」等の科目で指導者としての高いスキルを修得する一方で、学校教育や生徒理解に基づく指導を実践するために、文部科学省が部活動指導員養成において例示した「学校の設置者等において実施する研修」の 13 項目や、本学独自の応用科目を必修科目に置き、指導法の知識・技能の習得はもとより、指導倫理観の育成と幅広い素養の涵養を目指すもので、今後部活動が地域移行した際に、地域でスポーツの指導を実施したいと希望する方に対する認定プログラム制度です。開講する科目は、大学学部レベル相当の内容であり、本プログラムにおける所定の課程を修了された方には、本学が発行する修了証に加えて「履修証明書」を交付します。

カリキュラム一覧

	科目名	実施方法	時間数	授業実施日	教員名
必修	部活動の意義と位置付け	ハイフレックス	2時間	①	中尾豊喜／滝沢洋平
	生徒指導に係る対応	ハイフレックス	2時間		中尾豊喜
	部活動指導員制度の概要	オンデマンド	2時間	春開講： 5月～8月 秋開講： 10月～1月	中尾豊喜
	学校教育及び学習指導要領	オンデマンド	2時間		中尾豊喜／滝沢洋平
	服務	オンデマンド	2時間		泉谷章仁
	学校外での活動の引率	オンデマンド	2時間		滝沢洋平／中尾豊喜
	部活動の管理運営	オンデマンド	2時間		成瀬雅巳
	中学校の理解	オンデマンド	2時間		成瀬雅巳
	心停止・頭頸部外傷・熱中症への対応	オンデマンド	2時間		有吉晃平
	生徒の発達段階に応じた科学的な指導	オンデマンド	2時間		小林博隆
	顧問や部活動を担当する教諭等との情報共有	オンデマンド	2時間		泉谷章仁
	安全・障害予防に関する知識・技能の指導	オンデマンド	2時間		崎濱星耶
	発育発達	オンデマンド	2時間		三島隆章
	部活動における ICT 活用	オンデマンド	2時間		浜上洋平
	スポーツ倫理	オンデマンド	2時間		森田 啓
	体罰・ハラスメントの根絶に向けて	オンデマンド	2時間		土屋裕睦
	保護者への対応	オンデマンド	2時間		中尾豊喜
	障害のある生徒などへの配慮	オンデマンド	2時間		曾根裕二
	事故が発生した場合の現場対応	オンデマンド	2時間		前島悦子／橋本祐介
	女子生徒への配慮	オンデマンド	2時間		村上なおみ
	保健室（養護教諭）との連携	オンデマンド	2時間		田中良
	バイオメカニクス	オンデマンド	2時間		貴嶋孝太
	運動部活動とメンタルヘルス	オンデマンド	2時間	土屋裕睦	
	ゲームパフォーマンス分析	オンデマンド	2時間	岡村修平	
	コーチング	オンデマンド	2時間	尾関一将	
	スポーツマーケティング	オンデマンド	2時間	藤本淳也	
	スポーツマネジメント	オンデマンド	2時間	富山浩三	
運動部活動の実践Ⅰ	ハイフレックス	2時間	②	土屋裕睦／小林博隆／池上正	
運動部活動の実践Ⅱ	ハイフレックス	2時間		土屋裕睦／小林博隆／池上正	
運動部活動の実践Ⅲ	ハイフレックス	2時間		土屋裕睦／小林博隆／池上正	
自由 選択	剣道・水泳の指導基礎	オンデマンド	2時間	春開講： 5月～8月	村上雷多／浜上洋平
	陸上競技・サッカーの指導基礎	オンデマンド	2時間		貴嶋孝太／石居宜子
	バスケットボール・バレーボールの指導基礎	オンデマンド	2時間	秋開講： 10月～1月	比嘉 靖／長江晃生
	ハンドボール・テニスの指導基礎	オンデマンド	2時間		下川真良／岡村修平

① 春開講：5月11日（土）／ 秋開講：10月19日（土）

② 春開講：9月8日（日）／ 秋開講：2月9日（日）

(1)履修資格

- 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

(2)定員

春開講／秋開講 それぞれ 50 名

(3)課程

履修証明プログラム(全 60 時間・自由選択科目全8時間除く)

(4)開講期間・授業方法

- オンライン(オンデマンド配信)(春開講:2023年5月13日～8月20日／秋開講:10月21日～1月19日)
- ハイフレックス(大阪府泉南郡熊取町 大阪体育大学熊取キャンパス、大阪市北区 大阪体育大学アネックス)(※日程はカリキュラム一覧参照)

※ ハイフレックスでは WEB カメラ、GoogleClassroom の各種サービスを使用しグループワークなどを実施します。

(5)受講料

20,500 円(税込)

(6)募集期間

春開講:2024年1月9日(火)～4月12日(金)／秋開講:7月9日(火)～9月13日(金)

受講決定者が募集人数に達した時点で募集を終了いたします。申し込みの際はホームページで最新の募集状況をご確認ください。

(7)最少開講人数

春開講／秋開講 それぞれ 10 名

最少開講人数に達しない場合は、不開講とさせていただきます。ご了承ください。

(8)申し込み方法

Google Forms にて受け付けます。

フォーム URL: <https://forms.gle/SbnG8ndu9waNQWNV8>

※お申し込みには、本名(漢字推奨)の Google アカウントが必要です(無料)

※本プログラムは GoogleClassroom を使用します。企業のメールアドレスを利用する場合は、企業のセキュリティにより GoogleClassroom のサービスが受けられないことがありますので、その際は改めて Google アカウントを作成し申し込みください。

また、手続きに際して、以下の資料が必要です

- ① 写真データ(JPEG データ、脱帽正面上半身、背景なし、最近 3 か月以内撮影)
- ② 公的な身分証明書(「運転免許証」「パスポート」「健康保険証」「マイナンバーカード」の表面など)のデータ(JPEG または PDF データ)

申込 QR コード



(9)受講手続

申込を受理した後、本学で審査を行い、順次受講資格審査結果を送付します。

受講資格認定者の皆様には受講料支払依頼書を併せてお送りいたしますので、受講料をお振込みください(一括支払いのみ)。

受講料の振込確認及び証明書の到着確認をもって受講決定といたします。

(10)修了要件

本プログラム受講で得た知識・技能の活用が必須となる、レポート課題または口頭試問を実施する予定です。(必修科目全 60 時間の受講が必要です。)

(11)教育訓練給付制度

本プログラムは教育訓練給付制度の一般教育訓練講座に指定されています。教育訓練給付制度については厚生労働省のホームページをご確認ください。

(12)本プログラムの資料等の取り扱いについて

本プログラムにおける講義動画及び資料については、著作権は大阪体育大学にあり、受講者による無断で複製・第三者への提供、SNS 等への掲載を禁止します。

(13)肖像権の使用について

大阪体育大学では、パンフレットやホームページ、SNS などで広報活動を行っています。その中で本取り組みを表現するために皆様の肖像(個人が特定可能な写真、動画など)を掲載させていただくことがあります。本件については受講申し込みの際に確認しますので、ご承諾いただきますようお願いいたします。

(14)その他

募集期間を過ぎての受講料返還は致しません。

オンライン授業に伴うインターネット通信に必要な機器、通信料は受講者負担でお願いします。

本プログラムはスマートフォンでの受講は推奨できません。また、オンライン授業に伴う PC 機器等の動作についてはご自身でご確認を宜しくお願い致します。

ハイフレックス授業「運動部活動の実践Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」は、実技指導を実際に受講生が実践する内容のものです。オンラインでも受講できますが、可能であれば現地での受講を推奨します。

問い合わせ先

大阪体育大学 運動部活動指導認定プログラム担当

電話番号:072-453-7023

Mail:kyoumu@ouhs.ac.jp